

緊急安全対策の概要(ふげん)

津波によって3つの機能(全交流電源、炉心冷却機能、使用済燃料槽冷却機能)を喪失した場合においても、①から⑥の対策により使用済燃料貯蔵プールへの給水を確保するとともに、プールの水位、温度や敷地内の放射線を監視する機能の維持を図る。

(現在、ふげんは廃止措置中であり、原子炉に燃料が装荷されていないため使用済燃料貯蔵プールを冷却する対策を講じています。)

① 緊急点検の実施
策定したシナリオの実現のために必要となる資機材や設備の点検

② 緊急時対応計画の点検と訓練の実施
・ 所内ルールを策定
・ 訓練の実施とフィードバック

④ 緊急時の最終的な除熱機能の確保
「ふげん」の原子炉は、除熱機能の必要ないことから⑤の項目で対応

③ 緊急時の電源確保
可搬式発電機を配備

⑥ 各原子力発電所における構造等を踏まえた当面必要となる対応策の実施
策定したシナリオの実現のために必要となる資機材や設備の高所への配備

⑤ 緊急時の使用済燃料貯蔵プールの冷却確保
原水貯蔵タンク、雑用水タンク等のサイト内貯水設備から可搬式発電機、水中ポンプ、消防用ホースなどにより給水を確保

